

【堺市立総合医療センター・堺市消防局救急ワークステーション・堺市こども急病診療センター】

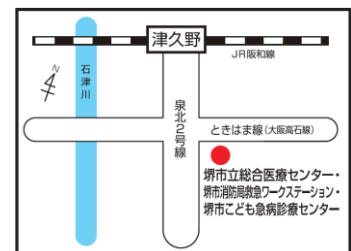


所在地：西区家原寺町 1 丁 1-1

建築主：地方独立行政法人 堺市立病院機構

設計者：日建・岸本建築設計共同体

施工者：大林組・堺土建・東陽電気商会建設工事共同企業体



《講評》

十字形プランの 2 病棟を組み合わせたツインクロス型の高層棟のフォルムを、ダークブラウンの外壁に白いバルコニーの流れるような水平ラインと鉛直方向の妻壁の重ね合わせで強調し、明と暗、縦と横の対比で極めて印象的な景観を創出している。高層棟の足元には水平に伸びる「こども急病診療センター」の白いボックスがはね出し、動的で楽しい雰囲気を感じさせる。外装の思い切った配色や、二つの縦長窓を組み合わせた吹寄せ配置は堺の粋を感じさせる。

街路沿いの木々が育って生い茂り、今は少し居心地悪そうにしている親子象のモニュメントが周囲に馴染む頃には、みんなに愛される市民病院としてその存在感を増していることを願っている。（濱田徹 委員）